

「ターボ機械基礎技術セミナー 水車編」

・・・水力エネルギーの有効活用・・・

昨今、唯一の国産エネルギーである水力を更に有効活用するための取り組みが脚光を浴びており、遊休落差の有効利用やRPS義務量の取得達成に向けた中小水力発電の開発や既設水力発電所の増出力方策が進められる機運にあります。

このような観点から、本セミナーでは水車・ポンプ水車の「理論と特性」と「水車およびポンプ水車の計画」に関する基礎技術を習得すると共に、様々な中小水力開発を行うにあたり最も有利な水車型式の選定方法、その水車を採用する際の計画設計や現地据付の留意点など「中小水力開発技術」と、水車・ポンプ水車の損失発生原因と既設機器の効果的な効率向上策など「リハビリ設計技術」について、わかりやすく解説します。

- ・ 協 賛：(社)日本機械学会、(社)電気学会、(社)火力原子力発電技術協会、(社)腐食防食協会、(社)化学工学会、
(社)日本トライボロジー学会 (順不同、予定)
- ・ 開催日：2009年4月23日(木) 9:30～16:50
- ・ 会 場：機械振興会館6階 6-66号室 (東京都港区芝公園3-5-8 TEL03-3434-8216)
- ・ 参加費：会員 35,000円、非会員 40,000円、学生 10,000円

日 時	題 目	内 容	講師 (敬称略)
9:30～ 11:00	水車・ポンプ水車の基礎知識 (その1)「理論と特性」	ターボ機械協会発刊「 hidroタービン」を基に「理論と特性」について、実プラントの実態などを交え現場に役立つ基礎技術を紹介する。	(株)東芝 松本 貴與志
11:10～ 12:40	水車・ポンプ水車の基礎知識 (その2)「水車およびポンプ水車の計画」	ターボ機械協会発刊「 hidroタービン」を基に「水車およびポンプ水車の計画」について、実プラントの実態や計画上の留意点など現場に役立つ基礎技術を紹介する。	(株)日立製作所 新倉 和夫
【 昼 食 】			
13:40～ 15:10	小水力水車の基礎知識 と現場設計技術	フランシス、ペルトン、プロペラ、ターゴインパルス、クロスフロー、ポンプ逆転水車など中小水力用水車の計画設計や特性を説明する。また、水車型式毎の現場設計における留意点などを紹介する。	富士電機 システムズ(株) 大和 昌一
15:20～ 16:50	水車・ポンプ水車の損失と損失低減技術ならびに経年劣化した水車・ポンプ水車の効率回復技術	水車ポンプ水車の損失発生部位と原因ならびに、損失を低減するための設計技術と最新の技術動向や、経年劣化した水車・ポンプ水車の部分改造などによる効率回復技術などについて紹介する。	三菱重工業(株) 宮川 和芳

- ・ 定員：90名
- ・ 申込方法：E-mailまたはFAXで、①参加者名、②連絡先住所・電話番号、③社名(学校名)・所属、
④会員/非会員の別 を明記の上お申し込み下さい。
- ・ 参加費は事前に、現金書留または銀行振込にてお支払い下さい。
振込銀行：みずほ銀行 駒込支店、普通預金932599 ターボ機械協会
- ・ 申込先：〒113-8610 東京都文京区本駒込6-3-26 日本工業出版ビル
ターボ機械協会事務局 第86回セミナー受付 係
(TEL: 03-3944-8002、FAX: 03-3944-6826、E-mail: turbo-so@pop01.odn.ne.jp)
- ・ 申込期限：定員になり次第締切ります。申込後のキャンセルはお断りしております。

※ターボ機械協会継続教育制度が開始され、各講習会・セミナーに参加されるとポイントが付加されます。

「本セミナーのターボ機械協会CPDポイントは6ポイントです。」